

1 令和8年度 学校運営計画

学校教育目標

学び合い 高め合い ともに生きる（努力・責任・思いやる心）

- 1 何事にも積極的に取り組み、自分を磨き、努力を惜しまぬ探究心を持つ
- 2 自分の言動に責任を持ち、明るく生き生きと互いを高めあおう
- 3 自他を認め合う思いやりを持ち、寛容でしなやかなやさしさを持つ

学習指導要領

「生きる力」の育成

基礎・基本を確実に身につけ、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

教育方針

- 1 基礎・基本的な知識・技能の習得
- 2 「生きる力」の育成を目指した取り組みの充実
- 3 豊かな心で互いを認め合う人権尊重意識の高揚を図る

① 確かな学力の育成 基礎・基本の確実な定着を図るための「わかる授業への取り組み」 ◇ 指導方法の改善に取り組み、学ぶことの楽しさ、わかる喜びを高められる取り組み ◇ 支援教育の推進 ◇ 読書活動を通じて学習や行動の基盤となる判断力や創造力のバランスのとれた心の醸成	② 豊かな心の育成 豊かな心で互いを認め合い、ふれあう楽しさを実感できる学校 ◇ 信頼を醸成し、共に学び、共に心をふれあえる学校づくり ◇ 礼儀正しいことばづかいや態度を身につけ、明るいあいさつのできる学校づくり ◇ いじめを許さない人権尊重意識の高揚と実践	③ 生きる力の育成 将来の自分像をしっかりとえがける進路指導の充実 ◇ 未来に希望をえがき実現に向けて目的意識をもって行動できる生徒の育成 ◇ 将来の生き方や職業選択を考える能力、態度を育てるキャリア教育の推進と実践	④ 開かれた学校づくり 保護者・地域から信頼される学校づくり ◇ 開かれた学校を目指し、保護者との連携、地域に貢献できる学校づくり ◇ 職場体験学習など体験学習を通じて地域の教育力を積極的に取り入れる活動の充実 ◇ 地域行事やボランティア活動への積極的な参加
---	---	---	---

仲間とのかかわりを通して、互いに認め合う話し合い活動の実践

重点項目にかかわる具体的施策

いじめのない学校 人権尊重教育 支援教育推進をめざす学校づくり

◇ 教材の工夫、繰り返し学習、個別学習、少人数指導・TTの指導の工夫 ◇ 学習習慣と学習方法の定着の指導の充実と学習相談の充実 ◇ 「生きる力」の学力面「確かな学力」の育成 ◇ 特別支援教育の充実	◇ 自他の生命を尊重し、正しい判断力で行動できる力を育てる ◇ 道徳の指導・総合的な学習での指導の充実 ◇ 教育相談の充実を図り、悩みやつまずきの早期発見と対応 ◇ 特別支援、不登校生徒の支援体制の強化と外部機関との連携 ◇ 地道な活動を積極的に評価できる生徒会・委員会活動の活性化	◇ 積極的に社会に参画できる力を育む体験活動の充実と実践 ◇ 地域の教育力を積極的に取り入れる体験活動の実施 ◇ 生徒会本部と委員会活動の連携と協働 ◇ 道徳関連や人権講演会の開催と充実 ◇ 共生共育プログラムによる人間関係能力の育成	◇ 学校教育推進会議の充実と積極的な情報発信 ◇ 学校生活検討委員会の開催と充実 ◇ 教育懇話会・同窓会をはじめ、地域との連携協力の強化 ◇ 地域の教育力を積極的に取り入れる体験活動の実施 ◇ ホームページによる積極的な発信
--	--	--	---